

横浜市議員 坂本勝司

★戸塚のために★ SDGs 誰一人取り残さない

日頃より坂本勝司の活動に対し、ご支援・ご鞭撻を賜り感謝申し上げます。早いもので横浜市議員となり3期目12年目の活動も残すところ4ヵ月となりました。来春4月の統一地方選挙では、引き続き4期目に挑戦致します。今後も、地域の課題解決、横浜市の重要施策への対応に取り組んで参ります。



2022年も残すところ1ヵ月となりました。コロナの収束が見通せない状況下で、ご事業・ご商売をされている皆さまのご心配事、各ご家庭での生活においてのご心配事、高齢者世帯での感染予防に対するご心配事、子ども達の教育に対するご心配事、文化・芸術・芸能・スポーツなどの発表・大会の場の喪失によるモチベーションの確保、等々、政治的課題が大きく、一つ一つ丁寧に対応しなければなりません。国・県・市の連携を強固なものとし、区民の負託を受けた我々が皆さまの声を届け、少しでも不安解消となる様に課題解決に努めて参ります。

コロナ禍では御座いますが、皆様方にとって健やかで明るい新年をお迎えすること、そして、2023年が皆様にとりまして、幸多いことを心から御祈念申し上げます。

横浜市会第4回定例会 一般質問に登壇！

12月9日(金)令和4年第4回市会定例会にて一般質問が行われ、民主フォーラム横浜市議員団を代表し登壇致しました。

11分と短い時間ですが、3項目11問について、山中市長および鯉淵教育長に質問させて頂きました。子ども達の学校生活をより良くするために、安心して楽しい学校生活を過ごせるために、頑張ります！



坂本 勝司 議員
民主フォーラム 戸塚区



坂本 勝司 議員
民主フォーラム 戸塚区

- 今後の中学校給食のあり方について
 - 令和8年度から原則給食を実施する必要性
 - 方針決定後もひとつの実施方式に固執することなく継続して温かい給食の実現に向けて柔軟に検討をすべき
 - 横浜市立学校の会食の仕方について、黙食からの転換を進めていくべき
 - 原則給食の実施に伴う食育の推進について
 - 配膳や給食時間を十分に確保すべき
 - どの様な実施内容であっても、給食の提供内容は食育を意識した献立とすべき
- 誰もが、安心して、豊かに生活できる学校をめざした取組
 - 本市におけるいじめの認知件数の現状の受け止め
 - 今後のいじめへの対応
 - 教員による不適切な指導の認知と解決
 - 教員間のハラスメントの認知と解決
- eスポーツ
eスポーツの取組の意義



ペットボトルキャップ回収ー世界の子どもにワクチンを！



坂本勝司事務所にてペットボトルキャップを継続して回収していますが、皆様のご協力により現在の受領内容は下に示す数値となっています。ご協力ありがとうございます。

今後も、子ども達の未来のために継続いたしますので、引き続きのご協力をお願い致します。

累計受領個数: 68,370 個 / 累計受領分ワクチン数: 78.5 人分 / CO²削減量 500.85kg

■ペットボトル受領: NPO 法人 ともにあゆむ

